

一般社団法人
静岡倶楽部

SINCE 1911

平成 23 年 5 月 24 日現在のリーフレットです。

県都最高の美景



思い出の静岡倶楽部

小川 龍彦 画

戦前の静岡を知っている人が

やって来て、異口同音に残念だと

いうのは静岡倶楽部の焼失と、

この前の堀が埋められてしまった

ことである、それほどこの

雰囲気は美しかった。



静岡倶楽部とは

地方公益法人の使命をになつて、地域社会との対話を大切に、常に新しい道を求め続けます。

明治に入つて発展を続ける静岡、貿易港開港に活気づく清水、さらに、諸方より参集する内外の商人達。

その活動の要として設立された主旨を尊重し、尊い歴史と会員の融和を守りつつ、健康と教育を基本テーマとして、より広い視野のもとに研鑽に努めます。

＜ 年譜 ＞

年号	西暦	年譜
明治 19年	1886	"県令関口隆吉氏の発意 (製茶貿易市場が横浜より静岡に移された時、外商接待の殿堂として クラブを創る話が持ち上がる)"
43年	1910	県知事石原健三氏の提案
44年	1911	"2月 第1回発起人会 8月 起工式(駿府城西門、四ッ足門脇石垣上)"
大正 元年	1912	"7月 竣工式(洋館1棟) 9月20日 第1回創立記念総会開催"
4年	1915	内務省より社団法人認可
昭和 6年	1931	日本館増築
11年	1936	
12年	1937	創立25周年記念式典、別館増築
17年	1942	戦争により休館
20年	1945	6月20日 空襲により白亜の殿堂焼失(日本館のみ残る)
27年	1952	活動再開
31年	1956	12月 本館1棟(48坪) 竣工
36年	1961	8月 創立50周年記念式典
37年	1962	会員数185人に
39年	1964	10月 浜松倶楽部との親睦交歓会
40年	1965	5月 3倶楽部合同交歓会
45年	1970	市中央保健所建設の為仮社屋に移転
47年	1972	創立60周年記念式典
54年	1979	"新中町ビル竣工 4月 新社屋竣工記念式典"
56年	1981	70周年記念事業の一環として会員章作製
57年	1982	創立70周年記念式典(講演 田原 総一郎氏)
62年	1987	創立75周年記念式典(講演 胡 暁子女史)
平成 4年	1992	創立80周年記念式典(多摩動物公園 吉原 耕一郎氏)
9年	1997	創立85周年記念式典
14年	2002	創立90周年記念式典
19年	2007	創立95周年記念式典
24年	2012	創立100周年記念式典(予定)

＝奉仕と友情＝

明治44年静岡茶業界を筆頭に、諸産業の急速な発展を続ける中、当時の静岡県令(知事)石原氏が発起人となり倶楽部の設立が提唱され、大正元年夏駿府城内四ッ足門の一隅に洋風建築の白亜の殿堂が設立され、大正4年5月内務省より社団法人として認可されました。以来100年の伝統をもつ由緒ある倶楽部であります。

会員はいずれも斯界一流の名士であり、倶楽部は会員相互の友情・奉仕・啓発などの親交の場となっております。

静岡倶楽部は静岡市の中心地である葵区追手町の新中町ビル内に所在し、ご利用につきましては大変便利であります。

例会では、政治・経済文化・科学等、各分野の権威ある方々から大変内容の濃いお話を伺い知ることができます。

ラウンジ、バー、和室、会議室を備え貸し会議室もご利用できます。

静岡俱樂部設立及び名誉会員

知事	就任	備考
関口 隆吉	1884年	発起人
季家 隆介	1905年	
石原 健三	1910年	設立者
松井 茂	1911年	名誉顧問
斉藤 滋与史	1986年	倶楽部会員
石川 嘉延	1993年	名誉会員
川勝 平太	2010年	名誉会員

※ その他設立・活動にご尽力いただいた知事の資料は戦争により焼失

歴代理事長

代	任期	歴代理事長	備考
明治 18.19年		関口 隆吉	発意者 県令
明治 40年		季家 隆之	発意者 県知事
明治 43年		石原 健三	創立提案 県知事
明治 44年		小島 源三郎	市長
大正元年		松井 茂	名誉顧問 県知事
初代	明治 19年～大正 11年	長島 弘裕	社団法人設立認定後 初代理事長 市長
第2代	大正 11年～大正 14年	中田 録郎	
第3代	大正 14年～昭和 11年	松城 兵作	
第4代	昭和 11年～昭和 22年	水野 富三郎	
第5代	昭和 22年～昭和 23年	中川 銀三郎	
第6代	昭和 23年～昭和 24年	青島 富太郎	
第7代	昭和 24年～昭和 33年	中田 録郎	
第8代	昭和 33年～昭和 47年	高野 啓作	
第9代	昭和 47年～昭和 54年	池谷 信一	
第10代	昭和 54年～昭和 61年	岡田 新三郎	
第11代	昭和 61年～昭和 63年	松島 徹	
第12代	昭和 63年～平成 10年	高野 成夫	
第13代	平成 10年～平成 19年	桜井 武雄	
第14代	平成 19年～平成 22年	稲森 照男	
第15代	平成 22年～	田中 楯夫	
第16代	平成 24年～平成 25年 2月	高橋 操夫	
第17代	平成 25年 3月～令和 2年	内田 英男	
第18代	令和 2年～	杉山 義郎	

静岡市内小・中学生育成事業

「科学研究奨励賞」設立

設立趣意

二十一世紀に生きる日本人にとって最も救められる資質は創造性である。

この創造性は、ただ知識を積み上げていくだけでは形成されない。

積極的に事物・現象に働きかけ、研究し、小さな発見と努力の連続の中で少しずつ芽生えていくものである。

静岡倶楽部は、未来を担う児童・生徒の創造性を中心とした資質向上の一助となることを願って、科学研究におけるすぐれた発想とプロセスを奨励する「科学研究奨励賞」を設立しました。



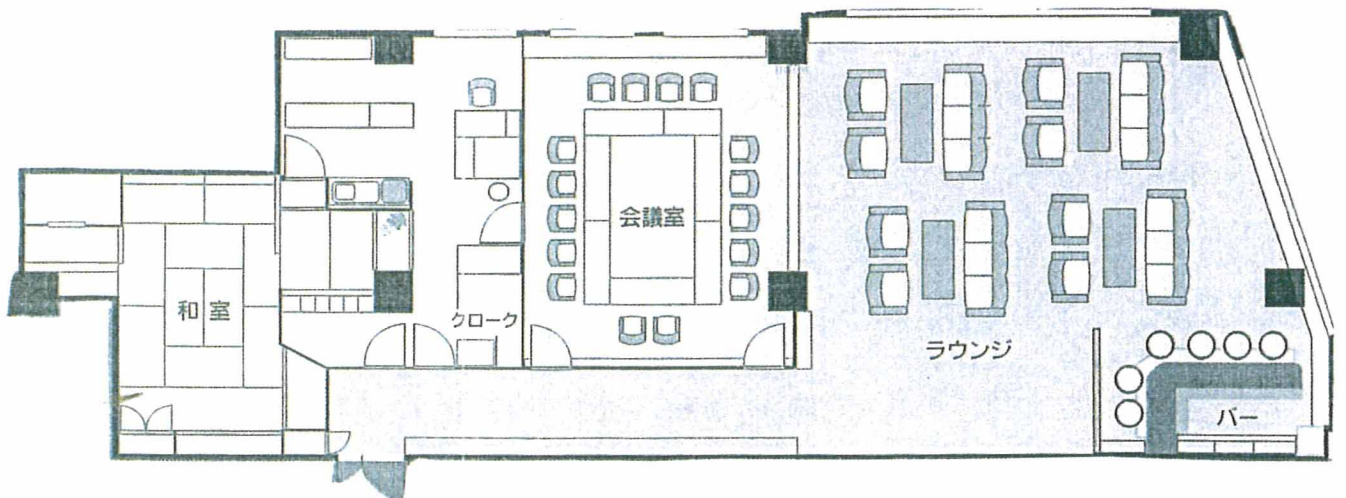
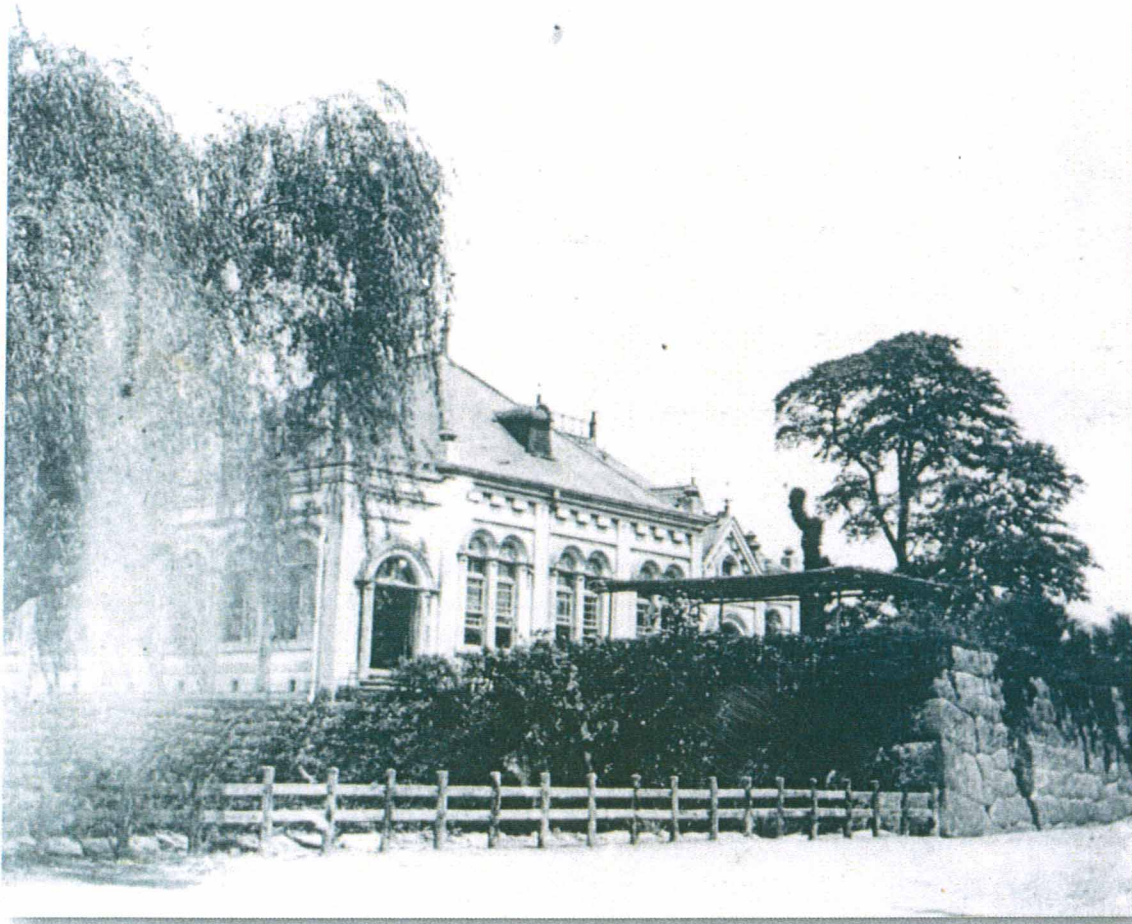
静岡市内小・中学生育成事業 科学奨励賞受賞記録

	年 度	賞 名	受賞校名及び受賞論文
第1回	平成2年	理事長賞	大河内中 「聖一国師と大河内の茶」
		奨励賞	大河内中・藁科中・東中・東海第一中・城山中
第2回	平成3年	理事長賞	東海一中 「谷津山の四季の花」
		努力賞	城山中 「ことわざと観天望気の関係」
		奨励賞	大里中・安東中・東中・東海第一中・城山中
第3回	平成4年	理事長賞	城内中 「駿府公園に生息する小動物と食物連鎖」
		審査員特別賞	城山中 「なぜ、コンクリートにつららができるのか」
		奨励賞	大川中・服織中・城内中・東海第一中・城山中
第4回	平成5年	理事長賞	城山中 「クロメダカはどこにいるか」
		審査員特別賞	城内中 「駿府公園の掘に生息するプランクトンの研究」
		奨励賞	城内中・城山中・東海第一中
第5回	平成6年	理事長賞	観山中 「麻機周辺の自然についての研究～水鳥と水生生物からのアプローチ～」
		審査員特別賞	安東中 「サイダーの煙は本当に雲なのか」
		奨励賞	城内中・安倍川中・安東中・東中・大川中・観山中
第6回	平成7年	理事長賞	安東中 「ハクダツ電池は本当に電池なのだろうか」
		審査員特別賞	井川中 「森林における保水作用の秘密」
		奨励賞	南中・美和中・城山中・井川中・大川中・観山中・東豊田中・安東中
第7回	平成8年	理事長賞	安東中 「金沢兼六園の揚水トリックの謎を科学する」
		審査員特別賞	高松中 「登呂遺跡の水田後に生きる生物」
		奨励賞	観山中・安東中・高松中
第8回	平成9年	理事長賞	籠上中 「安倍川の川すじ(蛇行)は、なぜ毎年ちがうのか」
		努力賞	高松中 「ミカンを腐敗させる細菌の研究」
		奨励賞	観山中・東海第一中・井川中・籠上中・高松中

	年 度	賞 名	受賞校名及び受賞論文
第9回	平成10年	理事長賞	大川中 「水生昆虫による静岡市の汚染調査」
		審査員特別賞	観山中 「市内における河川の汚染と生物の影響について」
		奨励賞	東海第一中・城山中・安東中・玉川中・大川中 安倍川中・観山中
第10回	平成11年	理事長賞	大河内中 「アマゴが生きてゆくためにどんな水質が適しているだろうか」
		審査員特別賞	安東中 「高性能豆電球の追求」
		奨励賞	玉川中・井川中・安東中・大河内中
第11回	平成12年	理事長賞	大河内中 「わさびに関する研究」
		努力賞	安東中 「クローン植物・セイロンベンケイソウの再生2」
		奨励賞	安東中・大河内中・東海第一中・高松中
第12回	平成13年	理事長賞	大河内中 「庭を科学する～水から生まれる命～」
		審査員特別賞	高松中 「北校舎跡地を緑のじゅうたんにしよう」
		奨励賞	大河内中・高松中・安東中・麻機中・末広中
第13回	平成14年	理事長賞	豊田中 「地下水探検記～豊田地区に安倍川の伏流水が出るところはあるのだろうか～」
		審査員特別賞	高松中 「北校舎跡地を緑のじゅうたんにしよう 2002」
		努力賞	安東中 「クラシックバレエのターンとジャンプを科学する」
		奨励賞	豊田中・高松中・安東中・大河内中・服織中
第14回	平成15年	理事長賞	豊田中 「天気と景色の見え方～オリジナル観点望気を作ろう～」
		努力賞	安東中 「動物の動きを再現するロボットの製作」
		奨励賞	豊田中・安東中・清水庵原中・賤機中
第15回	平成16年	理事長賞	静大付属静岡中 「音についての研究Part2～音の感じ方に影響を与える要因について～」
		審査員特別賞	清水庵原中 「ソーラーポンドエネルギー資源への活用の可能性の研究」
		奨励賞	賤機中・服織中・大河内中・梅が島中・静大付属静岡中・清水庵原中

	年 度	賞 名	受賞校名及び受賞論文
第16回	平成17年	理事長賞	服織中 「行基の掘った井戸の水ってどんな水なのだろう。～服織学区の地下水を調べよう～」
		審査員特別賞	静大付属静岡中 「音についての研究Part3～音の感じ方に影響を与える要因について～」
		努力賞	東中 「日本平と久能山の地層の研究 ～有度山と安倍川の接点を探る～」
		奨励賞	服織中・東中・静大付属静岡中・安東中・玉川中
第17回	平成18年	理事長賞	東中 「有度山の地層の研究Ⅱ～化石と地層から堆積当時の環境と有度山の出来方を探る～」
		静岡ロータリークラブ賞	城内中 「磁気治療器はトマトを甘くするか」
		審査員特別賞	清水興津中 「西山の植物・動物調査～植物の葉の形態と土中生物の種類による自然環境度～」 服織中 「行基の掘った井戸ってどんな水なんだろうⅡ?～地下水と大木の関係を調べよう～」
		奨励賞	東中・城内中・清水興津中・服織中・大河内中
第18回	平成19年	理事長賞	城内中 「アサガオのツルを逆に巻いたらアサガオにどのような影響が出るのか」
		静岡ロータリークラブ賞	清水興津中 「地球温暖化の対策を考えよう～色や材質による熱の吸収・熱放出量の違いについて～」
		審査員特別賞	東豊田中 「大気中のCO2の行方～地球温暖化におけるもう一つの問題を科学する～」
		奨励賞	東中・城内中・清水興津中・常葉学園橘中・東豊田中
第19回	平成20年	理事長賞	清水興津中 「植物の葉は、なぜ季節や環境により色を変えるのか」 ～ペーパークロマトグラフィーによる色素の分析～」
		静岡ロータリークラブ賞	城内中 「紫外線が1番強いのはいつか」
		審査員特別賞	大河内中 「お茶の各地域の栽培環境を調べ大河内のお茶作りに生かそう」
		奨励賞	東中・城内中・服織中・大河内中・清水興津中・
第20回	平成21年	理事長賞	城内中 「将来の植物は紫外線の影響をどのようにうけるか」
		静岡ロータリークラブ賞	静岡県立清水南高等学校・中部部 「どうして三保半島には川がないのか～地質から調べる～」
		審査員特別賞	大河内中
第21回	平成22年	理事長賞	静岡県立清水南高等学校・中部部 「安倍川から三保半島を探る～三保半島のこれから～」
		審査員特別賞	静岡市立新通小学校 「太陽光コンロで地球を救え」
		努力賞	静岡県立清水南高等学校・中部部 「大気中のCO2の行方」
			静岡大学教育学部附属静岡中学校 「附中生徒のある家の地域は安全かについての研究 ～どのようなアクションで減災につながるのか～」

クラブハウス概要





ラウンジ



ラウンジ

Shizuoka Club



会議室



和室



一般社団法人 静岡倶楽部

〒420-0853 静岡市葵区追手町 10 番新中町ビル 302 号
TEL 054-252-4860 FAX 054-273-4010